

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士後期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	日本文学専攻
入 試 方式	外国人留学生入学試験		試験科目	日本語	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
問題 次の短歌を読んで、歌としての面白さと、日本語としての面白さについて論ぜよ。 「おまえオレに言いたいことがあるだろう」決めつけられてそんな気もする （俵万智『サラダ記念日』、一九八七年、河出書房新社） 【解答例（採点時の観点）】 歌として、きわめて口語的でありながら、短歌という韻文を構成しえている点、ならびに、決めつけられているにも拘らず、その迫力についそう思ってしまう気の弱さがユーモアを伴って歌われているという点、ならびに、日本語の人称詞「おまえ」「おれ」のニュアンス、その平仮名・片仮名表記の差異、「あるだろう」が推量ではなく確認要求である点等について読み解けて、それを分かりやすい日本語で表現できているかを採点時の観点とした。 【出題の意図】 日本文学専攻で特に必要とされる日本語運用能力について、日本語に関する知識・教養、日本語による論理的かつ平明な説明能力、さらには文学史や文学的表現の読解力を確認する。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。 合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを基準として、総合的な視点により判断しております。					